

古くから地域の要衝であった「中津井の里」は、国指定史跡「大谷・定古墳群」や毛利・尼子・宇喜多の合戦の舞台となった「佐井田城址」「伊勢亀山藩一万石の飛地領を治めた「中津井陣屋跡」(農村型リゾート「なかつい陣屋」)などがあります。また、春には野山の草花、夏には「中津井川のホタル」、秋には山々の紅葉や「コスモス街道」などを楽しむことができます。

また、3月には「雛の文化まつり」、夏には「ほたるまつり」、秋には「神社の秋祭り」や「カラクリまつり」が開かれ、大粒ぶどう「ニューピオーネ」なども実ります。

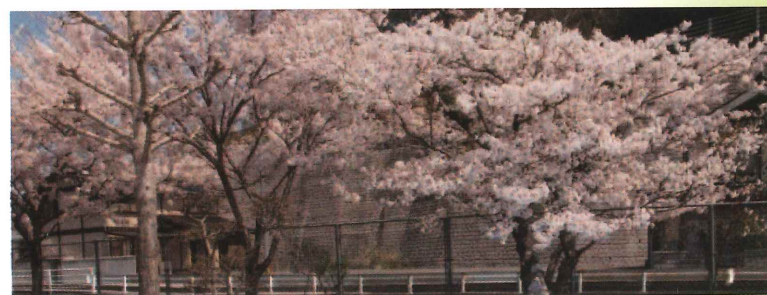
皆様、自然と歴史ロマンをおくる「中津井の里」にお越しください。



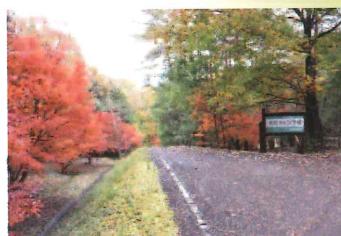
中津井中心部



中津井陣屋町通り



中津井小学校の桜



大谷キャンプ場



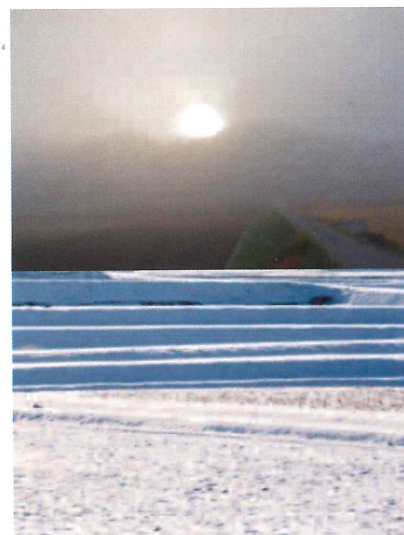
中津井川のゲンジボタル



雪の高岡神社参道



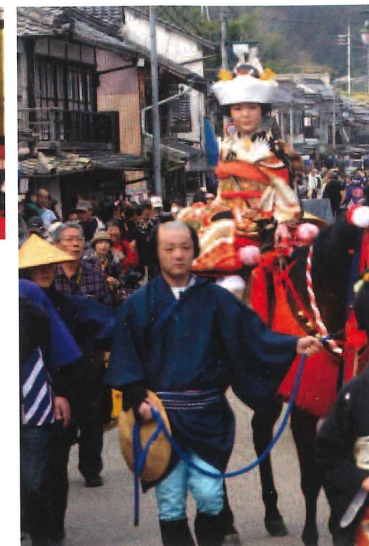
特産品 ニューピオーネ



発行 岡山県真庭市下中津井248
中津井せんだんの会 TEL0866-52-3851

お問い合わせ 岡山県真庭市下中津井454-2
なかつい陣屋 TEL&FAX0866-52-5001

旧伊勢亀山藩飛地領 中津井の里



中津井雛の文化まつり

3月の最後の土・日曜日に開催している中津井「雛の文化まつり」は、短歌、俳句などの文化作品や古今雛から子供たちの創作雛を町屋に展示。江戸末期の興入れを再現した、籠や馬による興入道中が見ものです。



いやしの里カラクリまつり

秋に開催する「いやしの里カラクリまつり」は「日本昔ばなし」をテーマにしたカラクリ人形が陣屋町通りの水路に設けた水車でコミカルに動き、メルヘンの世界へいざ入ります。

岡山県真庭市中津井地区